

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	多久市立東原産舎東部校 児童数 295 人	担当者名	若林智美・荒木智子
住所	郵便番号 846-2212 多久市東多久町大字別府 3182 番地	電話番号	0952-76-2002

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	本活！ ～推しの本を見つけよう～
	取組期間	令和5年4月7日 ～ 令和5年11月30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

	取組人数	295 人	実施日数	238 日	読書冊数	25436 冊	連携した団体数	6 団体
評価	取組内容（概要）	<p>① グリーン図書館所蔵の本をたくさん知ってもらうための取組</p> <p>1. イベントの開催（2回）</p> <p>6月 学習委員会主催の図書館まつり（6/26～6/30）</p> <p>○分類ビンゴ・・・対象の分類の本をかりる。ビンゴになったらくじ引き。 （しおり・雑誌の付録・プラス1冊券など）</p> <p>○学習委員による読み聞かせ・・・低学年に向けての絵本の読み聞かせ。</p> <p>○本探しゲーム・・・隠された本を探せ！見つけた人にはプラス1冊券をプレゼント。</p> <p>10～11月 秋の読書週間イベント（10/27～11/9）</p> <p>○毎日プラス1冊貸出</p> <p>○『推しの本棚』を作ろう・・・おすすめの本を『推しの本棚』に並べる。 推しの本の紹介をした冊子も作成。</p> <p>○ブックビンゴに挑戦・・・お題が書かれている25マス(5×5)のカードを準備。1列揃ったらハロウィンしおりをプレゼント。</p> <p>2. おびよみZOO・・・納品される際に本についている帯を活用して、新しく購入した本を紹介。動物園の動物たちが本を読んでいるように見えるよう、工夫して掲示。</p> <p>3. 推しの本コーナー・・・各分類のイチオシ図書を紹介。普段なかなか読まない0～8類の本を2週間おきに分類別に展示。</p> <p>4. POP コンテスト応募・・・ポプラ社主催のポップコンテストに応募。 POPの描き方の紹介も掲示。</p> <p>②連携団体に協力してもらい、行った取組</p> <p>1. 多久市役所商工観光課との連携 県内のイベントや市町のチラシや刊行物をいただき、掲示。郷土学習にも利用。</p> <p>2. 多久市立図書館との連携</p>						

	<p>資料充実のため、団体貸出を利用。</p> <p>秋の読書週間には、推しの本を書いた読書郵便を送る。</p> <p>3. 読み聞かせ（月1回）</p> <p>読み語りボランティアグループ「サザエさんクラブ」による、1～6年生への朝の読み語り活動。</p> <p>4. 放課後児童クラブ「なかよしクラブ」との連携</p> <p>夏休み開館日の図書館利用。</p> <p>廃棄した図書を、リサイクル本としてお譲りし、活用してもらった。</p> <p>5. 多久ロータリークラブからの図書の寄贈。</p> <p>本校が行っている「生と死の授業」で活用できるよう、命に関する本を、毎年寄贈していただいている。</p> <p>6. 読書ノートの活用・・・県まなび課よりいただく読書ノートを活用。</p> <p>③グリーン図書館で継続している取り組み</p> <p>1. 図書館オリエンテーション・・・4月に全クラスに実施。</p> <p>2. 夏休みの図書館開館・・・開館日のスタンプカードを配布。</p> <p>来館者にはサマーギフト(しおり等)を贈った。</p> <p>3. 読書の星・・・本の貸出冊数が前期課程 100 冊・後期課程 50 冊達成すると、個人カードに星がもらえる。</p> <p>4. 環境整備・・・別置コーナーの設置や、図書館内・図書館前掲示板に季節ごとの掲示や装飾を毎月学習委員会と一緒に行った。</p>
工夫したこと	<p>本校は、多久市内で貸出冊数が多い学校である。しかし、手に取る本に偏りがあることから、本棚にはいろんなジャンルの本があることを知ってもらうために取組を行った。</p> <p>①図書館まつりでは、幅広いジャンルの本をかりてもらうための「分類ビンゴ」、棚を知ってもらうための「本探しゲーム」、おすすめの本「推しの本」の紹介を行った。</p> <p>新しく購入した本を帯で紹介する「おびよみ ZOO」は、今までにない本の紹介のやり方で館内外も明るい雰囲気になり、新刊コーナーへの導きもでき好評だった。</p> <p>②今年度は準備室に別置していた資料の見直しと廃棄を行い、再利用として放課後児童クラブや公民館にリサイクル本として活用してもらうことが実現した。</p> <p>また、いろんな機関を活用させていただき、連携し、つながりを作ることもできた。</p>
取り組んだ感想	<p>本の貸出だけでなく、読書や調べ学習などでももっと図書館を利用して欲しい！いろんな本があることを知って欲しい！お気に入りの本と出逢って欲しい！という思いから目標を立てた。「推しの本」の紹介や POP を作成することにより、本への関心が高まった。この期間を通して来館者が増え、0～8分類の本の稼働率が上がったので、取組を行った成果が出た。なにより、児童生徒が館内で笑顔で本を選んだり読んだりしている姿が増えたので良かった。</p>
これまでの取組や今後の取組予定	<p>義務教育学校なので、幅広いジャンルの図書を所蔵している。毎年、年間目標冊数達成に向けて読書を行っている。図書館活動の取り組み内容がマンネリ化しないよう選別を行い、イベントなども工夫し、もっとたくさんの本を活用してもらいたい。</p> <p>学習委員会の活動も更に工夫しながら、義務教育学校ならではの取組を考え、学校全体で読書の質の向上や図書館利用の促進を図っていきたい。</p>

【 取り組み内容 】

①-1 図書館まつり

学習委員会主催の図書館まつり



「分類ビンゴ」の様子。
ビンゴになったらくじ引きができます。
景品も委員会で準備しました。



「本探しゲーム」START!
学習委員が説明中。



学習委員による、低学年への絵本の
読み聞かせ。
みんな静かに聞いてくれました。

秋の読書週間イベント



「BOOK BINGO」に挑戦!
「犬」「パン」などの本を探して、
ビンゴになるよう借ります。



そろった人にはハロウィンのしおりを
プレゼントしました。



推しの本棚の設置。
1～9年生が、おすすめの本「推しの本」
を紹介してくれました。

①-2 おびよみZOO



新しく入った本を、帯で紹介。館内外に掲示。
気になる本があったら、新刊本コーナーへGO！

①-3 推しの本コーナー



学校司書がおすすめする「推しの本」コーナー。
0～8分類の本を分類別に紹介しました。
ここから借りられることが多く、好評でした。

①-4 POP作成



ポプラ社主催のPOPコンテストに応募。
描き方を掲示して紹介しました。
結果が楽しみです♪

②-1 多久市商工観光課との連携



多久市や佐賀県内の市町の行事やイベントのパンフレットや刊行物を商工観光課よりいただき、掲示。
郷土学習にも活用します。

②-2 多久市立図書館との連携



児童生徒の「推しの本」を書いたものを、読書郵便という形で、多久市立図書館に送りました。
館長はじめ、司書のみなさんにも大変喜んでいただきました。
市立図書館の資料も団体貸出して活用させてもらっています。

②-3 サザエさんクラブによる
読み聞かせ



読み語りボランティアグループ「サザエさんクラブ」のみなさんが、月に1回朝の時間に読み聞かせをしてくださっています。

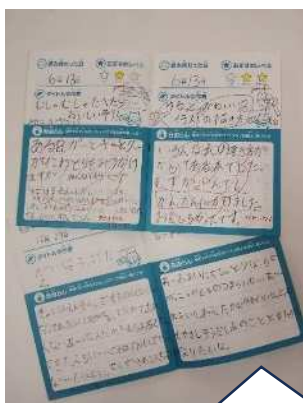
②-5 多久ロータリークラブ様から図書の寄贈



多久ロータリークラブより、毎年、命に関する本を寄贈していただいています。学習委員会でお礼のお手紙を書きました。



②-6 読書ノートを活用



本の感想をたくさん書いています！

③-2 夏休みの開館



開館日スタンプカードを配布し、来館者には、サマーギフト（しおり等）を贈りました。冬休みも配布予定。

③-3 読書の星



前期課程100冊
後期課程50冊
達成すると、個人カードに星☆がもらえます。

③-4 環境整備



毎月、学習委員会と季節感のある掲示物やコーナーを作っています。図書館に入りやすい雰囲気になるよう心がけています。

取り組み期間を通して、物語（9類）の本だけでなく、学校図書館にはこんなにいろんなジャンルの本がたくさんあるんだよ！というアピールができたと思います。取組がマンネリ化しないよう心がけながら、3月までに児童生徒が心に残る一冊に出会えるようにしたいです。